



2026年も暮らしと平和を 守って頑張ります。



平素は大変ご支持・ご支援をいただきましてありがとうございます。
自民・維新の政治は、日本を「戦争できる国」にするものであり許せません。政治の転換を勝ち取るために力を合わせましょう。

2026年も、敬老乗車証制度の改善や国保料値下げ、バスの増便や路線の拡充など住みよい山科・京都めざして頑張りますので、今後ともご支援よろしく願いいたします。

プロフィール：市会議員10期、党市議団副団長、産業交通水道副委員長、京都基本構想審査特別委員。京都革新懇常任世話人、市民の足を守る会副代表。

敬老乗車証の 制度改善に全力

本人負担3倍化や75歳給付など敬老証制度の改悪で6万人以上の方が申請できなくなりました。「外出できない」「お医者に行けない」「ボランティア活動に参加できない」など高齢者の生活を直撃しています。制度を元に戻し、安心して外出できるよう全力で頑張ります。



敬老乗車証守ろう連絡会宣伝で訴え

中小業者の 賃上げ支援制度実現を

岩手県をはじめ全国で中小業者の賃上げを直接支援する制度が広がっています。私は、本会議や予算委員会等で、小規模事業者の多い京都市でこそ直ちに制度を創設すべきと求めています。4年連続の黒字やムダな大型事業を止めれば実施可能です。

さらに、消費税減税やインボイス廃止を訴えて奮闘中です。



産業交通水道委員会での岩手県視察

琵琶湖疏水 国宝に

11月22日、京都市上下水道局主催の「琵琶湖疏水施設の国宝・重要文化財指定記念シンポジウム」に参加しました。会場では、市会産業交通水道委員会副委員長として紹介を受けました。基調講演は、文化庁主任文化財調査官の北河大次郎氏でした。

シンポジウムでは、テレビでお馴染みの磯田道史氏や俳優の船越英一郎氏など6人の方による、疏水についてのエピソードや歴史的価値について楽しい語らいでした。

疏水や関係施設が国宝・重要文化財に指定されたことは喜ばしいですが、その維持管理や命の水を守ることの大切さ、それを支えるために国や自治体の補助制度をもっと拡充することの重要性がもっと語られるべきだったと、感じました。



びわ湖疎水船に乗船しました

物価高騰から

大軍拡をやめ、消費税減税を

市民の暮らし、営業を守れ!

国の物価高騰対応交付金

デジタルポイントをやめ、全市民対象の給付を

国の補正予算で示された物価高騰対策。全国でも、府内でも、全住民を対象にした水道料金減免や現金・商品券給付などを行っています。

ところが、松井市長は「マイナンバーカードとスマートフォン」を使ったデジタルポイント（1人5000円）を給付する方針です。これでは、すべての市民に行き渡らないと怒りの声があがっています。



全文はこちら

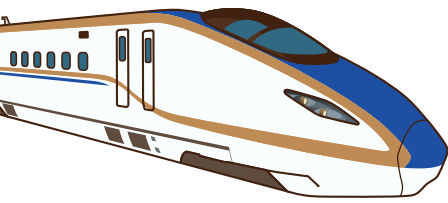
日本共産党議員団は、12月9日、暮らしを支える緊急対策を申し入れました。

いま、京都の世界遺産が危ない!

世界遺産 保護条例

提 を案

現在進行している大規模な都市計画の見直しは、世界遺産に及ぼす影響は極めて大きく、日本共産党京都市会議員団は、11月市会に「世界遺産保護条例（案）」を提出しました。他党派の反対で、条例制定には至りませんでした。京都市が「古都京都の文化財を守るために」と題した新しいリーフレットを発行、議会での積極議論で世界遺産保護にインパクトを与えました。



北陸新幹線延伸計画は きっぱり中止を!

26年度も
着工断念

北陸新幹線地下延伸計画のルート案について、京都市は、5つの懸念を表明していますが、払拭されるどころかますます深まるばかりです。仏教会や多くの住民団体からも反対の声があがっています。

5つの懸念

- ▶ 地下水への影響
- ▶ 建設発生土への対応
- ▶ 工事車両による交通渋滞
- ▶ 京都市財政への影響
- ▶ 文化歴史的建造物等への影響

そもそも着工条件なし

着工条件は、「費用対効果1以上」

小浜・京都 ルート	桂川ルート	0.522
	南北ルート	0.551

(石川県選出の自民党国会議員による自主研究会)

世論と運動の高まりの中で、2026年度着工は4年連続断念に追い込みました。

与党プロジェクトチームに維新が加わりましたが、あらためて8ルートで検討し直す方針など、混迷を深めています。

北陸新幹線延伸は中止し、サンダーバードなど公共交通の充実こそ求められています。

